

2025 年 8 月 7 日

欧州臨床腫瘍 消化器癌会議 2025 における発表のお知らせ

2025 年 7 月 2 日（水）～7 月 5 日（土）にスペイン・バルセロナで開催された欧州臨床腫瘍 消化器癌会議※（The European Society for Medical Oncology Gastrointestinal Cancers Congress 2025 : ESMO GI 2025）において、当社開発品 SP-05（一般名：アルホリチキソリン硫酸塩、以下「アルホリチキソリン」）の腫瘍オルガノイド試験の結果について、ポスター発表がありましたのでお知らせいたします。

【演題名】 大腸がん患者由来の腫瘍オルガノイド（patient-derived tumoroids ; PDTs）における、5-フルオロウラシル（5FU）およびオキサリプラチン併用下でのアルホリチキソリンとロイコボリンの細胞障害性の比較

SP-05 の権利導入元である Isofol Medical AB（本社：スウェーデン王国 ヨーテボリ、以下「Isofol 社」）が実施した当該試験では、アルホリチキソリンの細胞傷害活性を患者由来の腫瘍オルガノイドを用いて評価しました。その結果、アルホリチキソリンは濃度依存的に強力な細胞傷害活性を示し、相乗的および相加的に、併用した 5FU とオキサリプラチンの抗腫瘍効果を増強し、この増強効果はロイコボリンよりも優れていました。これらの結果は、転移性大腸がんの患者を対象として実施している新たな臨床試験（第 1b/2 相）を支持するものであり、最終的には転移性大腸癌の患者さんの標準治療の改善を目指すものです。

※欧州臨床腫瘍（ESMO）が主催する、消化器がんに特化した年次会議。本会議は、胃がん、大腸がん、肝臓がん、膵臓がんなどの消化器系に関するがん治療の最新の研究成果や臨床試験結果が発表される重要な学会であり、世界中の医師、研究者、医療関係者が参加し、消化器がんに関する新しい知見や治療方法についての情報を交換する場となっている。

当社は、国内権利者として、Isofol 社と協力し、大腸がんに苦しむ患者の皆様へ新しい治療選択肢を提供できるよう努めてまいります。

お問い合わせ先：

ソレイジア・ファーマ株式会社

経営企画部 IR 担当 TEL: 03-5843-8046